



2026年6月15日

各 位

会 社 名 株式会社D&Mカンパニー
代 表 者 名 代表取締役社長 松 下 明 義
(コード番号：189A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役管理部長 南 浦 佳 孝
兼経営企画部長
TEL. 06-6456-7036

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年7月14日の2025年5月期決算発表時に開示した2026年5月期（2025年6月1日～2026年5月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2025年6月1日～2026年5月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する連結 当期純利益	1株あたり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,703	百万円 200	百万円 229	百万円 151	円 銭 66.58
今回修正予想（B）	1,620	270	310	221	96.79
増 減 額（B－A）	△83	70	81	70	－
増 減 率（％）	△4.9	35.0	35.4	46.4	－
(参考) 前期連結実績 (2025年5月期)	1,502	299	300	220	98.85

2. 修正の理由

当連結会計年度の業績につきましては、売上面において、C&B rサービスにおける大型医療機器等の販売、F&Iサービスにおける診療・介護報酬等債権買取（ファクタリング）の新規取引開始等に伴う一時的な収益寄与及びHR&OSサービスにおける人材紹介を含む一部の売上項目が当初想定を下回ったこと等により、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。

一方、利益面につきましては、C&B rサービスにおけるコンサルティング案件が想定を上回って推移したこと等により、売上構成の変化を通じて売上総利益率が当初想定を上回ったことに加え、人件費等を中心に販売費及び一般管理費が当初想定を下回って推移したことから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みとなりました。

以上を踏まえ、2026年5月期の連結業績予想を修正いたします。

以 上